

# 東日本大震災・富士見市応援プログラム

宮城県

東松島市

里浜貝塚と水子貝塚

さと  
はま



史跡里浜貝塚(円内)と特別名勝松島

写真提供: 奥松島縄文村歴史資料館



平成 28 年 **10 月 29 日** (土)

→ **12 月 11 日** (日)

【開館時間】 午前 9 時 - 午後 5 時 **入館無料**

【会 場】 水子貝塚資料館展示室

【休館日】 月曜日・祝日の翌日

記念講演 11 月 27 日 (日) 午後 2 時~3 時 30 分

**「里浜貝塚の縄文文化と震災復興」**

講師 岡村道雄 氏 東松島市奥松島縄文村歴史資料館名誉館長  
元 文化庁記念物課主任文化財調査官

富士見市立

水子貝塚資料館

354-0011 埼玉県富士見市大字水子 2003-1  
☎ 049-251-9686 FAX 049-255-5596

協力: 宮城県東松島市 奥松島縄文村歴史資料館

の文化交流展

富士見市では、平成 23 年(2011)3 月 11 日に発生した東日本大震災後から宮城県東松島市への様々なかたちでの被災地支援をとおり行政、市民同士での友好を深めてきています。現在も被災地の一日も早い復興を願い支援を継続しています。

資料館では、市民に東松島市のまちの歴史や土地の記憶、地域らしさを紡ぐため、豊富な歴史・文化遺産・景観の紹介を通して、東松島市をより身近に知ってもらう機会を提供するための事業を行います。

その1つとして、水子貝塚資料館では、水子貝塚と同じ国史跡に指定されている東松島市宮戸所在の「里浜貝塚」を紹介する展示を企画しました。里浜貝塚は、東日本大震災の際、沿岸の浜には津波が押し寄せ甚大な被害がありましたが、縄文人が居住域とした場所では被害が少なく、先人の知恵を改めて知ることができたといえます。

展示は、里浜貝塚のこれまでの調査で出土した縄文土器、石器、釣針や銚等の骨角器、貝や魚骨等の資料をとおり東松島市の歴史・文化に直接触れる機会とします。あわせて里浜貝塚の位置する宮戸地区の震災時の状況と現在を紹介し、資料は、東松島市奥松島縄文村資料館所蔵資料を借用して展示します。

## 東松島市里浜貝塚と水子貝塚の文化交流展

### 展示構成

コーナー1	3・11と東松島市宮戸・里浜
コーナー2	縄文時代の貝塚分布と 仙台湾周辺の貝塚
コーナー3	4000年続いた里浜ムラ
コーナー4	縄文グルメ
コーナー5	宮戸・里浜の復興状況

### 展示会関連事業

- (1) 記念講演会 「里浜貝塚の縄文文化と震災復興」**  
期日 平成28年11月27日(日) 午後2時～3時30分  
講師 **岡村道雄氏** (東松島市奥松島縄文村歴史資料館名誉館長)  
(元文化庁記念物課主任文化財調査官)
- (2) 担当学芸員による展示解説**  
期日 11月3日(木・祝)、11月23日(水・祝)  
内容 両日とも午前11時～と、午後2時～の2回
- (3) 映画上映会** 【会場:水子貝塚資料館体験学習室】  
映画「**宮戸島復興の記録**」(58分)  
～宮戸島の3.11からの復興を追ったドキュメンタリー映画～  
11月3日(木・祝)、23日(水・祝)の午前10時～と、午後1時～の2回

### 展示資料

石器・骨角器  
(釣針・銚)  
貝層のはぎ取り  
断面・魚骨・震災時の写真・現況写真など



東武東上線みずほ台駅東口から約 1.5Km

東武バス: 志木駅から下南畑・富士見高校行貝塚公園下車

富士見市立

## 水子貝塚資料館